



はじめに

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、構成、および表記法、そして関連資料の入手方法について説明します。

次のトピックについて取り上げます。

- [目的 \(P.xx\)](#)
- [対象読者 \(P.xx\)](#)
- [マニュアルの構成 \(P.xx\)](#)
- [関連資料 \(P.xxii\)](#)
- [表記法 \(P.xxiii\)](#)
- [マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン \(P.xxiv\)](#)
- [シスコのテクニカル サポート \(P.xxiv\)](#)
- [Service Request ツールの使用 \(P.xxiv\)](#)
- [その他の情報の入手方法 \(P.xxv\)](#)

目的

『Cisco Unified Communications Manager Bulk Administration ガイド』では、Cisco Unified Communications Manager の管理ページの [一括管理 (Bulk Administration)] メニューの使用方法について説明します。

対象読者

このマニュアルは、Cisco Unified Communications Manager システムの管理を担当するネットワーク管理者または技術者を対象にしています。Cisco Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) の管理には、テレフォニーおよび IP ネットワーキング技術に関する知識が必要です。

マニュアルの構成

表 1 は、このマニュアルの構成を示しています。

表 1 BAT ガイドの構成

章番号	説明
Part 1	Cisco Unified Communications Manager 一括管理の概要 BAT の概要を説明します。
Part 2	ファイルのアップロード/ダウンロード ファイルのアップロードとダウンロードの方法を説明します。
Part 3	電話機 電話機、電話機とユーザ、CTI (computer telephony integration) ポート、および、CTI ポートとユーザを、個別に追加するのではなく、一括して追加する方法を説明します。また、回線や電話サービス、短縮ダイヤルを追加または更新する方法、電話機を更新および削除する方法についても説明します。
Part 4	ユーザ 複数のユーザを一括して追加、更新、削除する方法を説明します。
Part 5	電話機とユーザ
Part 6	マネージャとアシスタント Manager Assistant Association を追加、更新、削除する方法を説明します。
Part 7	ユーザ デバイス プロファイル ユーザ デバイス プロファイルを追加、更新、削除する方法を説明します。
Part 8	ゲートウェイ Cisco VG200 ゲートウェイとポートを追加、更新、または削除する方法、Cisco Catalyst 6000 アナログ インターフェイス モジュール用の FXS (Foreign Exchange Station) ポートを追加または削除する方法を説明します。また、FXS ポートで使用するための Gateway Directory Number テンプレートを作成する方法も説明します。
Part 9	Forced Authorization Code と Client Matter Code Client Matter Code と Forced Authorization Code を追加、更新、削除する方法を説明します。

表 1 BAT ガイドの構成 (続き)

章番号	説明
Part 10	<p>ピックアップ グループ</p> <p>コール ピックアップ グループを追加、更新、削除する方法を説明します。</p>
Part 11	<p>モビリティ</p> <p>アクセス リスト、リモート接続先、およびリモート接続先プロファイルを挿入、削除、エクスポートする方法を説明します。</p>
Part 12	<p>リージョン マトリクス</p> <p>リージョン マトリクスを実装および実装解除する方法を説明します。</p>
Part 13	<p>インポートとエクスポート</p> <p>Cisco Unified Communications Manager データベースを別のサーバに、あるいは変更を加えて同じサーバにインポートまたはエクスポートする方法を説明します。</p>
Part 14	<p>CUP</p> <p>BAT の [CUP] メニューと、それを使用して CUP ユーザと CUPC ユーザを更新およびエクスポートする方法を説明します。</p>
Part 15	<p>Tool for Auto Registered Phones Support (TAPS)</p> <p>TAPS のインストール方法や設定方法、使用方法を説明します。</p>
Part 16	<p>ジョブのスケジュール</p> <p>ジョブのスケジュールとアクティブ化の方法を説明します。</p>
Part 17	<p>BAT および Unified CM Auto-Register Phone Tool のトラブルシューティング</p> <p>バルク トランザクション用のログ ファイルの一般的なシナリオについて説明し、BAT または Unified CM Auto-Register Phone Tool の使用時に表示される可能性がある各種エラーメッセージの説明と解決方法を記述します。</p> <p>リモート接続先</p> <p>リモート接続先の詳細を挿入、削除、エクスポートする方法を説明します。</p>
Part 18	<p>付録</p> <p>バルク トランザクション用のデバイスやユーザについてテキストベースのファイルを作成する方法を説明します。また、さまざまなシナリオにおけるファイル形式の例も示します。</p>

関連資料

Cisco IP テレフォニー関連のアプリケーションと製品の詳細は、次の資料を参照してください。

- *Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager システム ガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager リリース ノート*
- *Cisco Unified Communications Manager インストレーションガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager Serviceability アドミニストレーションガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager セキュリティ ガイド*
- *Hardware Configuration Guide for the Cisco VG200*
- *Cisco VG200 ソフトウェア コンフィギュレーション ガイド*
- *Cisco VG248 Analog Phone Gateway ソフトウェア コンフィギュレーション ガイド*
- *Cisco Unified IP Phone アドミニストレーションガイド for Cisco Unified Communications Manager*
- *Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービス ガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager トラブルシューティング ガイド*
- *Cisco Unified Communications Manager Assistant ユーザ ガイド*

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記	説明
太字	コマンドおよびキーワードは、太字で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングと見なされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ワンポイント アドバイスは、次のように表しています。



ワンポイント・アドバイス

時間を節約する方法です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。

ヒントは、次のように表しています。



ヒント

役立つヒントです。

注意は、次のように表しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

警告は、次のように表しています。



警告

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策に留意してください。

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン

マニュアルの入手方法、Service Request ツールのご使用方法、および追加情報の収集方法については、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。『*What's New in Cisco Product Documentation*』には、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

Really Simple Syndication (RSS) フィードとして『*What's New in Cisco Product Documentation*』に登録し、リーダアプリケーションを使用して、コンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定します。RSS フィードは無料サービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

シスコのテクニカル サポート

次の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。

<http://www.cisco.com/en/US/support/index.html>

以下を含むさまざまな作業にこの Web サイトが役立ちます。

- テクニカル サポートを受ける
- ソフトウェアをダウンロードする
- セキュリティの脆弱性を報告する、またはシスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける
- ツールおよびリソースへアクセスする
 - Product Alert の受信登録
 - Field Notice の受信登録
 - Bug Toolkit を使用した既知の問題の検索
- Networking Professionals (NetPro) コミュニティで、技術関連のディスカッションに参加する
- トレーニング リソースへアクセスする
- TAC Case Collection ツールを使用して、ハードウェアや設定、パフォーマンスに関する一般的な問題をインタラクティブに特定および解決する

Japan テクニカル サポート Web サイトでは、Technical Support Web サイト (<http://www.cisco.com/techsupport>) の、利用頻度の高い ドキュメントを日本語で提供しています。Japan テクニカル サポート Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

Service Request ツールの使用

Service Request ツールには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

日本語版の Service Request ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/sr/>

シスコの世界各国の連絡先一覧は、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

その他の情報の入手方法

シスコの製品、サービス、テクノロジー、ネットワークング ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインで入手できます。

- シスコの E メール ニュースレターなどの配信申し込みについては、Cisco Subscription Center にアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/offer/subscribe>
- 日本語の月刊 Email ニュースレター「Cisco Customer Bridge」については、下記にアクセスください。
http://www.cisco.com/web/JP/news/cisco_news_letter/ccb/
- シスコ製品に関する変更やアップデートの情報を受信するには、Product Alert Tool にアクセスし、プロファイルを作成して情報の配信を希望する製品を選択してください。Product Alert Tool には、次の URL からアクセスできます。
<http://tools.cisco.com/Support/PAT/do/ViewMyProfiles.do?local=en>
- 『Cisco Product Quick Reference Guide』はリファレンス ツールで、パートナーを通じて販売されている多くのシスコ製品に関する製品概要、主な機能、製品番号、および簡単な技術仕様が記載されています。『Cisco Product Quick Reference Guide』を発注するには、次の URL にアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/guide>
- ネットワークの運用面の信頼性を向上させることのできる最新の専門的サービス、高度なサービス、リモート サービスに関する情報については、Cisco Services Web サイトを参照してください。Cisco Services Web サイトには、次の URL からアクセスできます。
<http://www.cisco.com/go/services>
- Cisco Marketplace では、さまざまなシスコの書籍、参考資料、マニュアル、ロゴ入り商品を提供しています。Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスできます。
<http://www.cisco.com/go/marketplace/>
- DVD に収録されたシスコの技術マニュアル (Cisco Product Documentation DVD) は、Product Documentation Store で発注できます。Product Documentation Store には、次の URL からアクセスできます。
<http://www.cisco.com/go/marketplace/docstore>
- 日本語マニュアルの DVD は、マニュアルセンターから発注できます。マニュアルセンターには下記よりアクセスください。
http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/manual_center/index.shtml
- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を発行しています。Cisco Press には、次の URL からアクセスできます。
<http://www.ciscopress.com>
- 日本語のシスコプレスの情報は以下にアクセスください。
<http://www.seshop.com/se/ciscopress/default.asp>
- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスできます。
<http://www.cisco.com/ipj>
- 『What's New in Cisco Product Documentation』は、シスコ製品の最新マニュアルリリースに関する情報を提供するオンライン資料です。毎月更新されるこの資料は、製品カテゴリ別にまとめられているため、目的の製品マニュアルを見つけることができます。
<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>
- シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスしてください。
http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

